



スローガン「最後までがんばる君が一等賞」 西大路小学校・西大路幼稚園合同運動会が無事終了!!

～子どもたちへのご声援、ありがとうございました!!～



天候が心配された今年の西大路小学校・西大路幼稚園合同での運動会でしたが、無事、9月17日(土)に予定通り開催することができました。当日は、多くのご来賓の方々や保護者、地域の皆様方にもご来校いただき、子どもたちは多くの暖かい声援にいつも以上に張り切って頑張っていました。ありがとうございました。

今年、9月に入り天候が気になる日が続ききました。しかし、そんな中でも子どもたちは運動会に向けての取り組みを一生懸命に進めてきました。特に、縦割り活動では、6年生が最高学年としての自覚を持ち、本当によく頑張ってくれたと思います。西大路小学校



は全校児童65名の小さな学校です。小さな学校だからこそ、その特色を生かして多くの行事や活動に縦割り(色別)活動を取り入れています。その中心が6年生です。西大路小学校では、6年生がどれだけリーダーとして力を発揮してくれるかによって運動会も、その他の行事もどのような出来映えになるかが決まってきました。そういう意味でも、毎年、6年生が本当によく頑張っていて、下級生を指導し縦割り活動に取り組んでくれています。今年の6年生も二学期に入ると初日から運動会に向けて動き出しました。

運動会当日までの2週間あまりの6年生を見てみると、感心させられることが多くありました。1年生や2年生への指導では、とても根気よく、優しく、丁寧に教えることができていました。なかなか、言うことを聞いて



くれなかったり、指示した通りにできない1年生にもあきらめことなく粘り強く接することができていました。きっとこのような6年生の姿が5年生に引き継がれ、これからも西

大路小学校のよき伝統として続いていくことだろうと喜んでいきます。

さて、「最後までがんばる君が一等賞」のスローガンのもと、当日の子どもたちは全員が個人種目や団体演技、団体種目に精一杯、練習の成果を発揮してくれました。なかでも、リーダーの6年生にとっては、最後の運動会となることもあり、上学年で力を合わせ取り組む団体演技「未来につなぐ 日本の四季」へは大きな思い入れがあったようです。一人技に始まり、二人技、三人技・・・最後は大きな集団での演技でした。練習時から、真剣に準備体操を行い、緊張感のある雰囲気先生の話を聞きながら、少しずつ少しずつステップで練習を重ねてきました。目標は、「集団の美しさを求める」というものでした。最後の見せ場、6年生による「三段タワー」は、難しければ内容を入れ替えることも考えましたが、子どもたちはお互いに声を掛け合いながら、本番の5日前には完成させることができました。また、下学年も3年生が中心となり、初めての運動会となる1年生をしっかりと引っ張りながら団体演技



「キラキラえがお!忍者でGO!」に取り組みました。3年生や2年生の中にも、自分たちよりも小さな1年生への思いやりの姿が育っています。演技を終えた、子どもたちには大きな笑顔や満足の表情が見られました。6年生の中には涙を流す児童もありました。それだけ、頑張ってきたという証です。見る者に大きな感動を与えました。

最後になりましたが、8月の環境美化活動では保護者や地域の方々には大変お世話になりました。また、当日も、雨の降る中、後片付けにご協力いただき、本当にありがとうございました。保護者や地域の方々に支えられての西大路小学校です。今後とも、よろしく願いいたします。

(校長 深井 実)